

令和5年度 子ども委員 OB・OG 座談会

OBOG 向けアンケート結果（回答数：10名）

令和5年6月1日時点

〈1〉あなたや、あなたの身の回りで、困っていることや悩んでいることは何ですか。

- ・忙しいこと
- ・職場での新人教育
- ・自治体職員として地域の文化組織、体育団体の取りまとめをしています。
若い会員が不足していて、特に役員は高齢の方が後継がなく再任する例が多いです。
自治会等への若い方の参加を促す術を悩んでいます。
- ・人間関係
- ・学校での友人や教師との価値観の違い
- ・コロナ禍で露呈した子供の人権が守られていない社会について、啓発をしていきたいと
思って活動しています。
誰もが住みやすい、よりよい社会にするために自分にできることを模索しています。
- ・留学と就職活動のスケジュール被り
- ・ヘルメットの利用率
- ・子ども食堂の不足

〈2〉現役の子ども委員（高校生）と話し合いたいことはありますか。

- ・今、自分が困っていること
- ・子ども委員以外の学校の外での活動について
- ・成年年齢が引き下げとなり、18歳から様々な契約が自分で出来るようになりました。
これは投票権が18歳から与えられるようになったことに合わせた形です。
関連し、主権者教育、消費者教育のよりよい在り方について
- ・人との関わりなどについて
- ・子どもの環境が失われていること
- ・自分の将来についての展望についての現役高校生の考え
- ・誰にとってもよりよい社会にするために必要なことは何か